

石川の土地改良

第655号 2024年春号

石川県土地改良事業団体連合会



(宝達志水町吉野屋)

CONTENTS

- | | | | |
|-------------------------|---|-------------------------|----|
| ● 第66回 通常総会 | 1 | ● 就職活動に関する取り組み | 7 |
| ● 理事会及び監事会 | 2 | ● 人事異動 | 8 |
| ● 土地改良事業功労者表彰 | 2 | ● 本会採用職員の紹介 | 9 |
| ● 令和6年能登半島地震復旧復興へのご支援御礼 | 3 | ● 令和6年度事務局機構図 | 10 |
| ● 全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会 | 4 | ● 連合会日誌 | 11 |
| ● 令和6年能登半島地震 支援金目録の授与 | 4 | ● 農業基盤整備資金の金利改定について | 11 |
| ● 女性の会だより | 5 | ● 土地改良事業の相談は水土里ネットいしかわへ | 11 |

第66回 通常総会

本会は、3月23日、第66回通常総会を石川県土地改良会館で開催しました。来賓として、馳浩石川県知事、小森卓郎衆議院議員、川合規史北陸農政局長、善田善彦県議会議長の臨席を賜ったほか、進藤金日子議員、宮崎雅夫議員から、ビデオメッセージを頂きました。

岡田会長は、開会挨拶で「発災直後に、ため池の二次被害防止のための緊急排水作業の要請を受け七尾市、中能登町、宝達志水町で行ったのをはじめ、ライフラインでもあります、農業集落排水施設の被害状況を確認すべく、約460kmの下水道管の一次調査を全国の地方土連及び自治体、国、地域環境資源センターや各種民間団体、延べ1,800名のご協力を得て行いました。また、市町の要請を受けて、実施していました二次調査については、これまでに全処理区の被害状況を確定したところであります。」と述べ、続けて「今後は、復旧工事を早期着手するために、国では、簡素化査定等を実施することを推奨し取



開会挨拶する岡田会長

り組んでいくこととしており、当会においても、その手法により、農業集落排水施設の復旧に向けて、被災処理区の68地区、すべての処理区の設定積算を行い、市町が行う早期の復旧工事の着手に向け最大限の支援を行うこととしております。」と表明しました。

議事では、手取川宮竹用水土地改良区の宮西健吉理事長が議長に選出され、令和4年度事業報告・収支決算及び財産目録など全10議案が上程され、可決・承認されました。

なお、役員員の補欠選任が行われ、新理事に岸博一羽咋市長が選任されました。

決 議

今般の「令和六年能登半島地震」は、地震に加えて津波・火災により奥能登地域を中心に未曾有の壊滅的被害を被った。本会としては被災直後から関係機関と連携を図りながら、農業用ため池の緊急排水及び農業集落排水施設の調査を実施することともに、農地・農業用施設の早期復旧に全力で取り組んでいる。

この復興には長い時間が必要と考えられるが、本会のこれまでに蓄積された技術力を発揮し被災地域の復旧・復興に最大限の努力を行う所存である。

農業・農村は、国の大本であり、安全・安心な食料の安定供給はもちろん、豊かな国土や自然環境なども、農業・農村が健全であって初めて維持されるものである。しかしながら、農業・農村では、この大震災はもとより、人口の減少、農業従事者の高齢化や減少により、農地や農業用水の管理に支障が生じ、営農の継続が困難になるなど、様々な問題を抱えている。さらに、燃料価格の上昇に伴う電力料金の高騰は、用排水機場等を管理する土地改良区にとって死活問題となっている。

このような状況の中、本県の農業・農村が今後とも我が国の主要な食料基地として、食料供給の強化に不可欠な基盤整備や農村地域の防災減災対策の推進を積極的に展開していかなければならない。

我々土地改良関係者は、被災地域の早期の復旧・復興はもとより、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り「水」、「土」そして「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いでいく重要な責務を担う者として、これまで培ってきた技術や経験を活かし、今後とも、農業政策の推進に積極的に貢献していく覚悟であり、農業の競争力強化と農業・農村の持続的な発展を確固たるものにするため、「闘う土地改良」の旗印の下に一致団結して、次の事項の実現を図り、農業農村整備事業を推進していくことを総会の名において決議する。

記

一 「令和六年能登半島地震」による農地及び農業用施設の災害復旧事業の早期着手等、被災地域の復興を強力に推進すること

一 頻発する災害への対応力を強化し安全・安心で快適な農業農村づくりに向けて防災・減災対策を一層推進するとともに、施設の計画的な整備補修による効率的な機能保持と長寿命化対策を推進すること

一 農業競争力強化のため、農地の集積・集約化、高収益作物への転換、スマート農業の導入やほ場まわりの管理の省力化を促す基盤整備を推進すること

一 土地改良区における複式簿記の定着や活用、燃料価格や電力料金の急激な高騰への対応など、土地改良区の適切な運営が図られるよう運営基盤強化に対する支援を推進すること

一 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮と地域の農村協働力を活かした地域ぐるみの活動を適切に支援し、農業の生産活動の継続と地域資源の保全・活用に重要な役割を果たす多面的機能支払制度を推進すること

令和六年三月二十三日

石川県土地改良事業団体連合会
第六十六回 通常総会

理事会及び監事会

2月21日に令和5年度第3回監事会が石川農林会館において開催され、令和5年度業務等についての中間監査が行われました。

また、2月25日に令和5年度第4回理事会が石川農林会館において開催され、令和5年度事業中間報告、第66回通常総会付議事項等について審議が行われ、いずれも原案どおり可決・承認されました。

続いて3月23日に令和5年度第5回理事会が石川農林会館において開催され、会長等の職務代理順位について審議が行われ、原案どおり可決・承認されました。また、新理事として出席した岸博一羽咋市長は「羽咋市におきましても、農地・農業施設について被害が出ております。石川県全体に農地や農業施設の被害が出ていると思いますけれども、是非、土地改良事業団体連合会を通じて復旧・復興に向けて一丸となって取り組んでいただきますようお願いを申し上げます。」と就任の挨拶を述べられました。



第4回理事会の様子

土地改良事業功労者表彰

土地改良事業に関して功績顕著で他の模範となる1団体並びに永年土地改良事業に貢献のあった5個人に対し、岡田会長から表彰状と記念品が贈られその功績を称えました。

土地改良事業功労者表彰（順不同・敬称略）

【団体の部】加賀市土地改良区 掘割用水施設維持管理会

【個人表彰】○ 役員表彰（5名）

小松東部土地改良区	(前) 理 事	北 市 平太郎
手取川七ヶ用水土地改良区	理 事	西 田 栄 次
吉原土地改良区	副 理 事 長	野 作 千 秋
同上	理 事	庄 田 精 一
辰巳用水土地改良区	(前) 理 事	岩 田 邦 夫



（左から）野作副理事長、庄田理事、岡田会長、西田理事、掘割用水施設維持管理会 前田管理長、岩田(前)理事

令和6年能登半島地震復旧復興へのご支援御礼

この度の能登半島地震で犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますと共に、被災された方々へ心からお見舞い申し上げます。

また、復旧復興に向け、全国各地から多大なるご支援を頂き、衷心より感謝申し上げます。

当会では農業集落排水施設の復旧にあたり、一次調査・二次調査を全国の道府県土地改良連合会等の応援を頂き、応急復旧及び査定を5月末までに完了することができました。

現在は、引き続き全国の20の各県土地改良連合会のご支援を頂き、復旧工事实施のための設計書等を作成し、工事発注に向けた作業を進めているところです。また、農地・農業用施設の復旧については、未だに全容は掴めておりませんが、市町からの要請を受け、順次現地調査等を実施しています。

今後も継続して会員の皆様の力になれるよう、復旧作業に全力を挙げて取り組んでまいります。引き続き皆様の応援を切にお願い申し上げます。



現地調査に向けた打ち合わせ



現地調査の様子

全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会

3月26日、全国土地改良事業団体連合会の第66回通常総会が、全国都市会館にて開催されました。

議事では、令和5年度補正予算、令和6年度事業計画及び当初予算など全10議案が上程され、いずれも全会一致で可決・承認されました。

また、第10号議案として、第66回通常総会決議案が朗読され、「闘う土地改良」の旗印の下に、一致団結して農業農村整備を推進していくことを全会一致により承認し閉会しました。

令和6年能登半島地震 支援金目録の授与

全国水土里ネット土地改良功労者表彰式並びに農業農村整備優良地区コンクール表彰式が、3月26日の全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会に併せて開催されました。

式辞の後に、二階会長から本会の岡田会長へ、令和6年能登半島地震において被災された土地改良区等の1日も早い復旧・復興を願い、全国の土地改良関係者から寄せられた支援金の目録が授与されました。受領した岡田会長は感謝の言葉を述べ、農業集落排水事業の一次調査を完了したこと、二次調査の状況や査定設計書作成への取り組み等を報告しました。また今後について「被害が甚大な、奥能登、中能登地域の農地・農業用施設の被災の対処については、国、県と調整を図り、復旧工事を早期着手させるため、積極的に技術的な援助を行っていきたいと考えておりますので、引き続き、全国の関係者の皆様の人的ご支援を、切にお願い申し上げます。」と述べました。



二階会長から目録を授与される岡田会長

意見交換会を開催

3月15日、石川農林会館にて、いしかわ水土里ネット女性の会意見交換会を開催し、女性の会役員および会員代表10名、本会役職員5名の計15名が参加しました。

議題は令和6年度事業計画等で、主に年間スケジュールについて話し合いが行われました。農業農村の集いや全国土地改良大会等、確定行事の確認だけでなく、他県の女性の会との意見交換会や県内現地視察など、新たな取り組み案についても意見が交わされました。

また、4月に行われる災害ボランティア活動に向け、日程調整や提供するメニュー、持ち寄る器具や食材など、具体的な内容が検討されました。

令和6年能登半島地震被災避難者への炊き出し

4月9日、令和6年能登半島地震の1.5次避難所であるいしかわ総合スポーツセンターにて、避難者への炊き出しを行い、女性の会役員および会員代表21名、本会役職員5名の計26名が参加しました。

「いしかわ水土里ネット女性の会」は、県下の農地農業用施設を管理する土地改良区等の女性職員で組織された会であり、能登地域の農地農業施設の被害状況の全容が明らかになっていない中、避難している農家の皆さんに少しでも元気を与え、今後の励みにしていただきたいという思いから、今回の活動に至りました。



配膳の様子

提供したメニューは、地元の食材などを使った、カレーライスと、タケノコとわかめの澄まし汁で、それぞれ約100人分が用意されました。温かい食事におかわりをする人も見受けられ、避難者からの「美味しかった」との言葉に、参加者からは喜びの声が上がりました。炊き出しは好評、有意義で充実した内容となりました。



避難者にカレーを振る舞う会員

令和6年度通常総会

4月24日、石川県土地改良会館にて、いしかわ水土里ネット女性の会令和6年度通常総会を開催し、女性の会役員および会員代表32名、本会役職員4名の計36名が参加しました。

開会にあたり、女性の会丸山愛子会長の挨拶に続き、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参議院議員からのメッセージを紹介しました。

議事では、丸山会長が議長に選出され、令和6年度事業計画、

令和6年度運営費予算や役員の選出について等4議案が上程、可決・承認されました。

なお、新たにいしかわ水土里ネット女性の会の副会長に、石川県土地改良事業団体連合会の小林二伊奈理事が、選任されました。また、幹事5名を会長が選任し、河北潟干拓土地改良区の田城ゆかり会計主任が、幹事長に互選されました。

総会では、丸山会長の呼びかけにより、会員の自己紹介の場が設けられ、会員同士が直接顔を見合わせ、担当業務等を知ることができました。また、最後に設けられた意見交換は、互いの近況、日頃の業務に関する情報や課題の相談など行われ、会員相互の交流の機会となりました。



挨拶する丸山会長

令和6年度全国水土里ネット女性の会総会

5月31日、令和6年度全国水土里ネット女性の会総会がオンラインにて開催され、全国の土地改良事業団体連合会のうち44都道府県が出席、3県が書面にて議決権を行使しました。

まず事務局から、臨時総会で新役員が就任したことが報告されました。

議事では西会長が議長に選出され、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画等が上程、可決・承認されました。

【新役員】（任期：令和6年度～令和7年度）

会 長：西 彩（熊本県土地改良事業団体連合会総務部会員支援課長）

副 会 長：石川 房子（小山用水土地改良区事務局長・とちぎ水土里ネット女性の会会長）

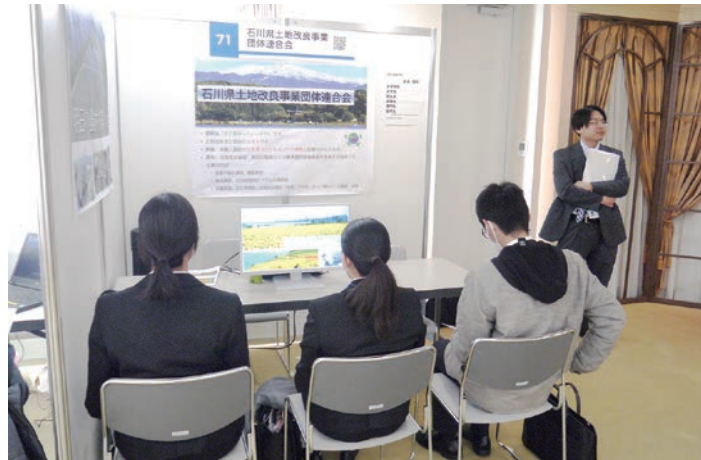
副 会 長：栗野 祐子（丹波篠山土地改良協議会・ひょうご水土里ネット女性の会会長）

事務局長：仁科 葉子（全国土地改良事業団体連合会土地改良広報センター）

就職活動に関する取り組み

本会は、3月8日に石川県本多の森庁舎で開催された、いしかわ就職フェアに参加しました。このイベントは、主に2025年3月卒業予定の学生、既卒3年以内の大学等卒業者、概ね35歳未満の求職者及び外国人留学生を対象に実施されたもので、ブースを訪れた皆様に、本会の役割や業務内容、そして8月に開催予定のインターンシップの概要について説明しました。

また、5月11日に石川県産業展示館4号館で開催された、いしかわインターンシップ&仕事研究フェス2024にも参加し、いしかわ就職フェアと同様に本会の役割や



いしかわ就職フェアの様子

業務内容などの紹介を行いました。このイベントは、2026年3月以降の卒業予定者等を対象に、227の企業が参加して行われたもので、たくさんの方々に本会の説明を聞いていただくことができました。

これらのイベントは石川県、いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）により開催されています。本会は、就職イベントへの参加およびインターンシップの開催に、これからも取り組んでまいります。



いしかわインターンシップ&仕事研究フェス2024の様子

私たちと一緒に働きませんか？

「地域貢献」「地域密着」の仕事に興味がある！
自然と関わりながら働きたい！

理科系

- 農業分野や土木分野、機械電気設備等に興味がある
- 土木系コンサルタントを目指している

文科系

- 経理や契約など事務系を目指している
- 土地の登記関係に興味がある

人事異動

○農林水産省 農村振興局

令和6年4月1日付

(新)			(氏 名)		
農村政策部長			神 田 宜 宏		
農村政策部 農村計画課	農村活性化推進室長		朝 日 健 介		
同 地域振興課	中山間地域・日本型直接支払室長		藤 田 寛 覚		
同 都市農村交流課	農泊推進室長		東 崇 史		
同 鳥獣対策・農村環境課	農村環境対策室長		佐 藤 誠		
整備部 設計課	計画調整室長		中 西 滋 樹		
同 同	施工企画調整室長		鈴 木 光 明		
同 水資源課	農業用水対策室長		鈴 木 豊 志		
同 農地資源課	多面的機能支払推進室長		村 瀬 勝 洋		
同 防災課	防災・減災対策室長		志 田 麻由子		

○北陸農政局

令和6年4月1日付

(新)			(氏 名)		
農村振興部 土地改良管理課	土地改良指導官		前 田 仁		

【石川県新体制】

令和6年4月1日付

農林水産部	部 長	吉 田 健 一			
	次 長(事務担当)	福 井 誠			
	次 長(農業土木担当)	家 元 雅 夫			
農林業公社	副理事長	大 島 弘 之			
農業基盤課	課 長	高 橋 威 光			
	担当課長(里山振興担当)	安 江 龍 郎			
	担当課長(事業監理担当)	出 口 雄 一			
農業経営戦略課技術管理室	室 長	渡 辺 竜 哉			
	担当課長	小 坂 昇 弘			
南加賀農林総合事務所	所 長	庄 田 武 志	土地改良部長	三 浦 学	
石川農林総合事務所	所 長	池 田 俊 文	土地改良部長	宮 園 克 久	
県央農林総合事務所	所 長	佐南谷 信 龍	土地改良部長	小 森 裕 生	
中能登農林総合事務所	所 長	川 崎 智 之	土地改良部長	青 木 克 弘	
奥能登農林総合事務所	所 長	野 村 央 文	土地改良部長	池 登志幸	
羽咋農林事務所	所 長	広 島 雅 彦			
大日川ダム管理事務所	所 長	高 橋 市 朗			

【石川県土地改良事業団体連合会】

令和6年3月31日付

退 職	高 明 人	事業部 換地課 課長補佐
-----	-------	--------------

NEW FACE

本会採用職員の紹介

- ① 抱負及び自己紹介
- ② 趣味・特技等



やまぐち まさや
山口 雅哉
所属：事業部 調査管理課

①再就職で本会に勤務することになりました山口です。これまでは市役所勤務でしたが、新しい業務として土地改良事業に貢献できるよう尽力したいと思います。慣れないことばかりかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いします。

②趣味は魚釣りです。ヘラブナとシロギスを対象魚にしており、主に石川県内を釣行して回っています。時間があれば、他県の釣り場でもいろいろな釣りをしてみたいと思います。



いずみの はやと
泉野 颯斗
所属：事業部 調査管理課

①私は就職するにあたり、地元である石川県に貢献したいと考えていました。そこで大学卒業後のこの春より石川県へと戻り本会に勤務することとなりました。大学では生物学を専攻しており、分からないことや不慣れなことも多いと思いますが、地域と人々のために尽力していきたいと考えています。これからどうぞよろしくお願いいたします。

②趣味はアウトドア関係が多く、特に釣りに行くことが好きです。北陸周辺で楽しく釣りができそうな場所を探しています。また休日には写真やロードバイク、料理などを楽しんでいます。これからも自分の好きな事を探していきたいと考えています。



みずの れん
水野 蓮
所属：事業部 換地課

①本会で勤務することとなりました水野です。私は生まれ育った金沢で働きたいと考えていたので、地域の農業全般を支える業務に携わることができ、うれしく思います。分からないことも多く、ついて行くのに精一杯だと思いますが、1日でも早く追いつけるように多くのことを学び、地域に貢献できるよう業務に取り組んでいきます。

②趣味はゲームで、休日は一人でじっくりと遊ぶこともあれば、友人と通話をしながら一緒に遊んだりしています。外に出る事が好きで、暇があれば自転車や、納車されたばかりの車で県内をドライブしたり、知らない土地に出かけて美味しい料理が食べられる店を探したりしています。



なおえ いった
直江 一太
所属：事業部 換地課

①特に、専門的な知識などがあるわけではなく、社会経験も少ない若輩者ではありますが、先輩方に様々なことを教わりながら精進していきたいと思います。

私は、石川県の出身ということで、故郷である地域に貢献し、その土地に住む人々の役に立っていきたいと思います。また、自分の行いがその地域の成長に繋がるように努力していきたいと考えています。

②マンガ・アニメ・ゲーム・野球・模写・スポーツ観戦



みずたに なおと
水谷 南央斗
所属：総務部 総務課

①大学を卒業して正職員として業務に取り組むことが初めてなので不安と期待でいっぱいですが、かねてより地元で働きたいという思いが強かったので、先輩方のご指導の下いち早く戦力になり、地域の役に立てよう全力で頑張りたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

②趣味は料理、ギター、釣り、家庭菜園など様々です。今後も新しい生活の中で趣味を増やしながら仕事との両立ができればいいなと思っています。

令和6年度 石川県土地改良事業団体連合会 事務局機構図

令和6年4月1日現在
職員数 48名



連 合 会 日 誌

1 月

31日 第94回石川県農業会議常設審議委員会
(金沢市)

2 月

13日 石川県農業会議第95回常設審議委員会・
理事会 (金沢市)

21日 第3回監事会 (石川農林会館)

25日 第4回理事会 (石川農林会館)

3 月

8日 いしかわ就職フェア (金沢市)

14日 石川県農業会議第96回常設審議委員会・
臨時総会 (金沢市)

15日 いしかわ水土里ネット女性の会 意見交換会
農地利用集積推進対策会議
(石川県水土総合推進センター)

23日 第66回通常総会・第5回理事会

(土地改良会館)

26日 全国土地改良事業団体連合会第66回通常
総会・土地改良功労者表彰式 (東京都)

28日 令和5年度 石川県農業活性化協議会
第3回通常総会 (金沢市)

4 月

4・5日 新入職員研修 (金沢市)

9日 いしかわ水土里ネット女性の会 令和6年
能登半島地震被災避難者への炊き出し

14日 石川県農業会議第97回常設審議委員会
(金沢市)

24日 いしかわ水土里ネット女性の会 令和6年度
通常総会

農業基盤整備資金の金利改定について

金利改定の情報 (令和6年6月19日現在)

県 営	団 体 営	非 補 助
1. 5 5 %	1. 4 0 %	1. 4 0 %

農業基盤整備資金は、固定金利であり、最終償還期限まで融資時の利率が適用されますが、金融情勢により貸付利率は変動しますので、直近の利率は (株)日本政策金融公庫金沢支店にお問い合わせください (TEL : 076-263-6471)

土地改良事業の相談は 水土里ネットいしかわへ

石川県土地改良事業団体連合会では、土地改良事業に関する相談への助言・指導を行っております。窓口は下記のとおりとなりますので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 石川県水土総合推進センター

● 受益農地管理、強化に関するお問い合わせ先 TEL : 076-249-7184

● 施設・財務管理、強化に関するお問い合わせ先 TEL : 076-249-9938

相 談 日 毎月1日



水土を守り農村空間を創造する
水と緑のパートナー
水土里ネットいしかわ

編集兼 金沢市古府1丁目197番地
発行 石川県土地改良事業団体連合会
電話 076-249-7181
印刷所 : (株)谷印刷

